

3 高等学校 芸術科 (美術) 問題用紙

(4枚のうち1)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

(答えは、すべて解答用紙に記入すること。)

1 次の1～3に答えなさい。

1 次の(1)・(2)は、広島県を代表する作家の作品です。これらの作品を制作した作家は、それぞれ誰ですか。その人物名を書きなさい。また、それぞれの作家の作風について生徒に説明することとします。どのように説明しますか。簡潔に書きなさい。

(1)

著作権保護の観点により、掲載いたしません。

作品名 [桜蘭遺跡を行く・月]

(2)

著作権保護の観点により、掲載いたしません。

作品名 [青い鳥]

2 次の(1)～(4)は、美術に関わる技法や表現方法です。それはどのような技法や表現方法ですか。それぞれ簡潔に書きなさい。

(1) テンペラ (2) ドライポイント (3) 破墨法 (4) プロジェクション・マッピング

3 次の(1)～(3)は、20世紀の絵画運動や芸術動向についての説明です。これらの絵画運動や芸術動向を何と言いますか。

下のa～hの中から最も適切なものをそれぞれ選び、その記号を書きなさい。

(1) アンリ・マティスやモーリス・ド・ヴラマンクらによってフランスで始められた絵画運動。色彩の再現的描写にとらわれず、直接感覚に訴える表現を特徴とした。

(2) パブロ・ピカソとジョルジュ・ブラックによって創始され、多くの追随者を生んだ芸術動向。それまでの具象絵画が一つの視点に基づいて描かれていたのに対し、いろいろな角度から見た物の形を一つの画面に収める表現を特徴とした。

(3) アンディ・ウォーホルやロイ・リクテンスタインを代表作家とする、商業的な大衆社会のイメージを芸術として取り上げた芸術動向。日常誰もが目にする大衆的なイメージや製品を素材として扱うことを特徴とした。

a アール・ヌーヴォー	b フォーヴィズム	c シュルレアリスム	d メディア・アート
e キュビズム	f ポップ・アート	g 抽象表現主義	h コンセプチュアル・アート

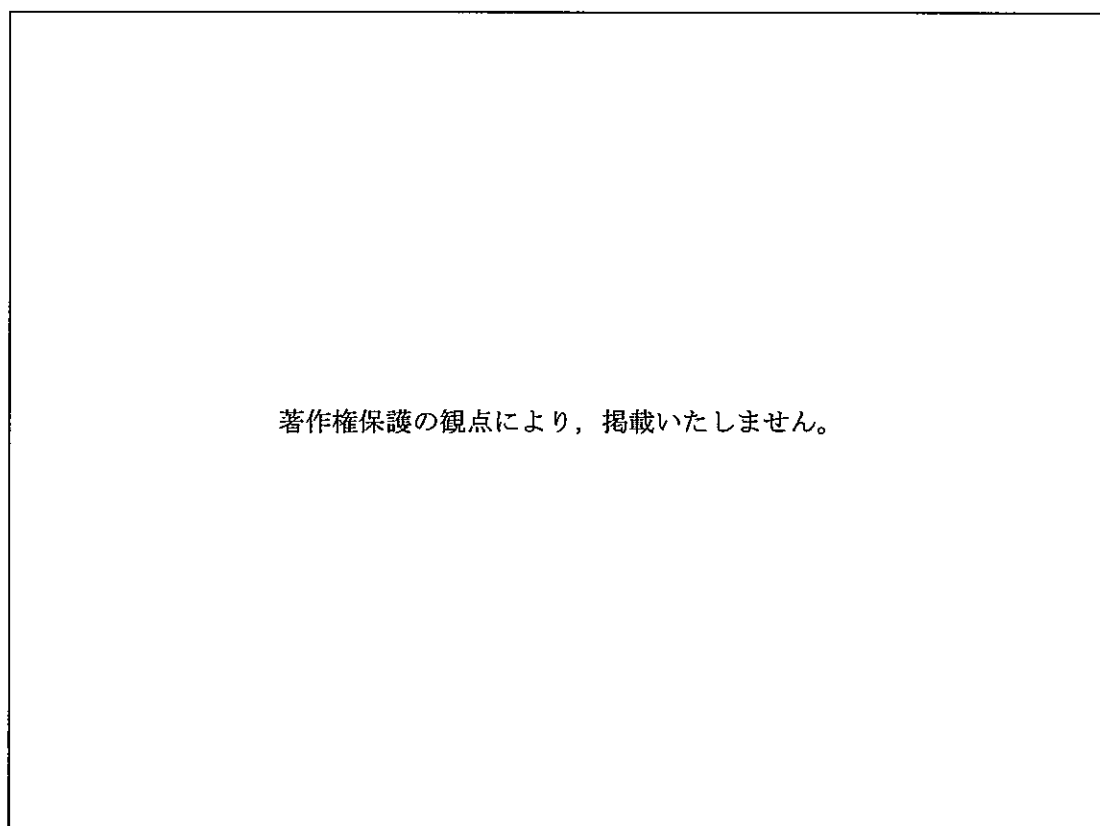
3 高等学校 芸術科 (美術) 問題用紙

(4枚のうち2)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

(答えは、すべて解答用紙に記入すること。)

- 2 「美術Ⅰ」において、「想像の世界」をテーマとして絵画を制作する学習を行うこととし、生徒が「想像の世界」を発想したり構想したりする際の手立てとして、次の作品を授業の導入において提示することとします。これに関して、下の1・2に答えなさい。



著作権保護の観点により、掲載いたしません。

作品名〔記憶の固執〕 作者名〔サルバドール・ダリ 1904～1989〕

- 1 この作品には、「想像の世界」をつくりだすための表現の工夫が複数見られます。この作品から生徒に捉えさせたい表現の工夫には、どのようなものがありますか。具体的に2つ書きなさい。
- 2 生徒が「想像の世界」を表現する際には、この作品に見られる表現の工夫の他にも様々な表現の工夫を提示することが効果的です。そのために、参考作品を教師が描いて提示する場合、あなたは、どのような作品を生徒に提示しますか。魚をモチーフとした参考作品を描くとともに、生徒に提示する際に取り入れる表現の工夫について、簡潔に説明しなさい。

3 高等学校 芸術科 (美術) 問題用紙

(4枚のうち3)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

(答えは、すべて解答用紙に記入すること。)

- 3 「美術Ⅰ」において、「自然や身近な環境の中の彫刻」について、次のa～hのアートカードを用い、鑑賞を行うこととします。これに関して、下の1・2に答えなさい。

a

著作権保護の観点により、掲載いたしません。

b

著作権保護の観点により、掲載いたしません。

c

著作権保護の観点により、掲載いたしません。

d

著作権保護の観点により、掲載いたしません。

e

著作権保護の観点により、掲載いたしません。

f

著作権保護の観点により、掲載いたしません。

g

著作権保護の観点により、掲載いたしません。

h

著作権保護の観点により、掲載いたしません。

- 1 アートカードの鑑賞に当たり、次の「アートカード鑑賞のルール」に基づいて行うこととします。「ルール」中の②において、あなたが「出題者」となり、aのアートカードを選んだ場合、あなたは、③の「ヒント1」「ヒント2」「ヒント3」を、それぞれどのように出しますか。簡潔に書きなさい。

「アートカード鑑賞のルール」

- ① 4人から6人のグループをつくる。アートカードを表向きに並べる。
- ② 出題者を1人決め、出題者はアートカードの中から1枚選ぶ。
- ③ 出題者は、造形要素を踏まえた「ヒント」を以下の条件で順番に3つ出す。
 - ・「ヒント1」…アートカードが半分に絞られる。
 - ・「ヒント2」…アートカードがさらに半分に絞られる。
 - ・「ヒント3」…アートカードが1枚に特定できる。
- ④ 出題者以外のメンバーは、3つの「ヒント」を聞き、「ヒント」から予測されるアートカードを一斉に指差す。
- ⑤ 出題者を交代して、同じように進める。

- 2 生徒Aから「先日、テレビでbの彫刻が映っているのを見ました。bの彫刻だけでなく、これらのアートカードの彫刻は、なぜ美術館の外に置かれているのですか。」と質問されました。「自然や身近な環境の中の彫刻」の働きを踏まえると生徒Aに対してどのようなことを理解させる必要がありますか。また、その際の指導方法としてどのようなことが考えられますか。理解させることと指導方法のそれぞれについて、簡潔に2つずつ書きなさい。

3

高等学校 芸術科 (美術) 問題用紙

(4枚のうち4)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

(答えは、すべて解答用紙に記入すること。)

4 平成30年3月告示の高等学校学習指導要領 芸術 美術I について、次の1・2に答えなさい。

1 美術I 2 内容 B 鑑賞 (1) 鑑賞 ア (ア) には、「造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の心情や意図と創造的な表現の工夫などについて考え、見方や感じ方を深めること。」と示されています。作者の心情や意図と創造的な表現の工夫などについて生徒に考えさせるためには、どのように指導をすることが大切ですか。簡潔に書きなさい。

2 美術I 3 内容の取扱い (1) には、「A表現」及び「B鑑賞」の指導については、相互の関連を図るようにすることが示されています。「A表現」と「B鑑賞」の指導の関連を図るのはなぜですか。鑑賞に関する資質・能力が発想や構想に関する資質・能力と関連する事例をあげ、簡潔に書きなさい。

5 ボールを持った手を想像し、鉛筆で陰影をつけて、立体感や質感が現れるようにデッサンしなさい。

3

高等学校 芸術科 (美術) 解答用紙

(4枚のうち1)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

問題番号		解答欄	
1	1	人物名	
		(1) 作風	
	(2)	人物名	
		作風	
	2	(1)	
		(2)	
		(3)	
		(4)	
	3	(1)	
		(2)	
		(3)	
	2	1	

3

高等学校 芸術科 (美術) 解答用紙

(4枚のうち2)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

問題番号		解答欄	
2	2	参考作品	
		表現の工夫	

3

高等学校 芸術科 (美術) 解答用紙

(4枚のうち3)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

問題番号		解答欄	
3	1	ヒント1	
		ヒント2	
		ヒント3	
	2	理解させること	
		指導方法	
4	1		
	2		

3

高等学校 芸術科 (美術) 解答用紙

(4枚のうち4)

受験番号		氏 名	
------	--	-----	--

問題番号	解答欄
5	